

祝 花畑運河開削90周年



花畑運河の今昔、そして未来

日時:2022年3月5日(土)13:30~16:30

会場:足立区郷土博物館講堂

基調講演 「日本人のアイデンティティと水運・運河」

竹村公太郎氏 (日本水フォーラム代表理事)

「名古屋市中川運河再生計画と世界運河会議」

松林正之氏 (日本プロジェクト産業協議会JAPIC主席研究員)

シンポジウムパネリスト

知花武佳氏 (東京大学 工学系研究科 准教授)

岡田一天氏 (株式会社プランニングネットワーク 顧問)

竹村 公太郎氏 (日本水フォーラム代表理事)

松林正之氏 (日本プロジェクト産業協議会JAPIC主席研究員)

コーディネーター 鈴木 誠氏 (東京農大造園科学科 名誉教授)

大正時代は、埼玉県の農産物を毎年42,000トンの舟で都心へ運んでいました。荒川放水路が完成すると、舟運の渋滞が見込まれたことから、新しく切り開くことになったのが花畑運河です。中川と綾瀬川をつなぐことにより16kmの短縮になり、産業発展に資すると認められ、周辺の方々に土地を提供いただいて開削されました。

大正8年にできた「都市計画法」という新しい法律に基づいて新期に開削されたのは、関東では花畑運河が初で、唯一の運河です。これに名古屋の中川運河、富山の富岸運河が続きます。

この事に誇りをもって、これからの足立区のまちづくりに活かしていきませんか

・亀有駅から

東武バス[八潮駅南口]行き
で15分「足立郷土博物館」下車

・綾瀬駅から

東武バス〔六ツ木都住〕行き
〔東測江庭園〕下車：徒歩4分

・八潮駅(つくばエクスプレス)

東武バス亀有行き「足立郷土博物館」下車



現在の月見橋(綾瀬川寄り)からの眺め

主催:花畑運河開削90周年記念イベント実行委員会

講演会共催:足立史談会

★コロナ対策の為申し込みが必要です

申込先:NPO法人エコロジー夢企画

★WEB参加者も募集します

申込先:info@ecoyume.net

当日携帯:090-2905-6754

3月5日(土)13:30~16:30 (13:00 受付開始)

プログラム



13:30 開会あいさつ

来賓祝辞 来賓紹介

13:45 花畑運河の今昔 スライド

14:00 基調講演 竹村公 太郎氏 (日本水フォーラム代表理事)

「日本人のアイデンティティと水運・運河」

14:40 基調講演 松林正之氏 (日本プロジェクト産業協議会JAPIC主席研究員)

「名古屋市の中川運河再生計画と世界運河会議」

15:20 休憩

15:30 シンポジウム「花畑川の未来と可能性について」

パネリスト

知花武佳氏 (東京大学 工学系研究科 准教授)

岡田一天氏 (株式会社プランニングネットワーク 顧問)

竹村 公太郎氏 (日本水フォーラム代表理事)

松林正之氏 (日本プロジェクト産業協議会JAPIC主席研究員)

コーディネーター 鈴木 誠氏 (東京農大造園科学科 名誉教授)

16:30 閉会のあいさつ



竹村公太郎氏プロフィール

日本水フォーラム代表理事。博士(工学)。

1945年生まれ、神奈川県出身。昭和45年東北大学工学部土木工学科修士修了。同年建設省入省、近畿地方建設局長を経て国土交通省河川局長。2001退職。一貫して河川、水資源、環境問題に従事。人事院研修所客員教授。

著書に『日本史の謎は「地形」で解ける』(PHP文庫3部作)、『日本文明の謎を解く』(清流出版)、『運河と閘門 水の道を支えたテクノロジー』(共編著、日刊建設工業出版社)

松林正之氏プロフィール

一般社団法人中川運河チャンネルアート 理事長。東京大学農学部卒業後、昭和41年大成建設に入社し、平成16年退社。(一社)日本プロジェクト産業協議会 主席研究員。

<中川運河再生計画>

中川運河の歴史的役割を尊重しながら、都心と名古屋港を結ぶ広大な水辺に新たな価値や役割を見出し、うるおいや憩い、にぎわいをもたらす市民が誇れる運河へと再生し、子どもたちの世代に継承していきたいと名古屋市が策定。



3月6日(日)10:00~16:00
花畑運河開削90周年記念イベント
六木第4公園 “舟の運河においでよ!”

